大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2021年度)

	7 (1)	~ TO TW — P		1 1 1 1 1 1		(20211			
専門分野区分	ネットワー	-ク - 5	科目名		情報セキュリ	ティ	1	斗目コード	T1430A7
配当期	前期	授	業実施形態		通常			単位数	4 単位
担当教員名	白石 雅	義 履	修グループ		3B(KN/	SN)		授業方法	講義
実務経験の 内容	的にシステム系	システムエンジニアとしてIT企業でLinux サーバの設計・構築・運用のフェーズにおける15年の各実務経験を活かし、俯瞰的にシステム系を見渡してきた実績を元に、座学にとどまらない実務に即した実践的な現場の情報システムの有り様や現状も踏まえて講義を展開する。							
学習一般目標	まっている中、情について幅広く	情報漏えい事件や、ネットワークからの攻撃事件など、個人情報保護や情報セキュリティに対する社会全体の認識が高まっている中、情報処理安全確保支援士(IPA Level4)の合格を目指していきながら、ネットワークセキュリティの基礎技術について幅広く学んでいく事を目標とします。 授業では、セキュリティのインシデントなどを共有し、学生のセキュリティ意識向上と対策方法について学んでいきます。							
授業の概要 および学習上 の助言		最新のネットワークセキュリティのトピックスを挙げて行きながら、学生の皆さんが積極的な態度で授業に臨んでもらえる ような授業形態を整えていて、授業のコンテンツは授業の中で公開しながら進めていくので、必ず目を通しながら理解を 深めて下さい。							
教科書および 参 考 書	「情報セキュリテ 「日本ネットワー	「情報処理安全確保支援士 2021年度版」上原考之(著)(授業で利用) 「情報セキュリティプロフェッショナル教科書」(購入不要 参考に利用) 「日本ネットワークセキュリティ協会教育部会」(著)、佐々木 良一(監修) また、新聞や雑誌などの最新の情報セキュリティ関連の問題についても随時取り上げながら進めていきます。							
履修に必要な 予備知識や 技能	Windows US, Ur	Windows OS、Unix OSに関する構築知識や、ネットワークの基礎知識習得者を対象とする為、これまで取得してきたOSに関する知識の振り返り等をしておくと望ましい。							
使用機器	特にありません。)							
使用ソフト	特にありません	特にありません							
	学部DP(番号表	記)			学生が到達	すべき行動目	標		
	1	情報セ	情報セキュリティ対策について知識・理解を深める様になる。						
	2	データの	データの暗号化等のセキュリティ対策を検討・実施できる様になる。						
学習到達目標	票 2		セキュリティインシデントについて事例をもとに問題点や対策案を明示し、防止策などを講じる事が 出来る様になる。						
	3	新しい作	新しい情報インシデントに対して積極的に情報を自ら情報を取得する姿勢ができる様になる。						
	3/5	情報セ	情報セキュリティ分野に関心を持ち意欲をもって取り組む事ができる様になる。						
	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表(口頭•実技)	作品	ポートフォリ オ	その他	合計
	1.知識•理解			50					50
達	2.思考·判断 学							20	20
度	部 D 3.態度							15	15
価	P 4.技能·表現								
	5.関心·意欲							15	15
	総合評価割合			50					100

評価の要点

評価方法	評価の実施方法と注意点
試験	試験は行わず、毎回の授業でセキュリティインシデントについて、レポートの提出で総合的に成績評価 を行います。
小テスト	
レポート	ほぼ毎回レポートの提出を求めます。それによる総合的な理解を評価基準とします。
成果発表(口頭・実技)	
作品	
ポートフォリオ	
その他	授業への出席、取り組みなどを含め総合的に判断します。

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習•復習)
第1回	授業概要説明 今後の進め方ついて、情報セキュリティ基礎 ネットワーク基礎	講義形式	
第2回	情報セキュリティマネジメント運用 セキュリティインシデント説明 コンプライアンス	講義形式	
第3回	情報セキュリティマネジメント運用 セキュリティインシデント説明 コンプライアンス	講義形式	
第4回	ファイアウォール、IDS/IPS (侵入検知) セキュリティインシデント説明 アノニマスによる2012年の攻撃	講義形式	
第5回	OSのセキュリティ WEBのセキュリティ セキュリティインシデント説明 MHIの情報漏えい	講義形式	
第6回	DNSのセキュリティ、 Mailのセキュリティ セキュリティインシデント説明 MIXI 個人情報漏えい事件	講義形式	
第7回	PCの防御と暗号技術 セキュリティインシデント説明 Facebook 招待状誤通知事件	講義形式	
第8回	暗号技術とPKI セキュリティインシデント説明 Shell Shock/Heart Bleed	講義形式	
第9回	情報セキュリティプロトコル セキュリティインシデント説明	講義形式	
第10回	セキュリティの運用管理 セキュリティインシデント説明	講義形式	
第11回	セキュア開発	講義形式	

第12回	IPA 10大脅威取りまとめ資料説明	講義形式	
第13回	その他の脅威事例紹介と解説 疑似試験実施とまとめ・レポート作成と提出	講義形式	
第14回	その他の脅威事例紹介と解説 疑似試験実施とまとめ・レポート作成と提出	講義形式	
第15回	その他の脅威事例紹介と解説 疑似試験実施とまとめ・レポート作成と提出	講義形式	